

表 14.2 中間検査運用指針（土地の形質の変更）

分類	検査項目名	検査項目(確認する資料・写真)
排水工	暗渠排水工	①排水管の配置状況 ②排水管の種類 ③構造 ④排水管の接合状況 ⑤管径 ⑥管渠の勾配 ⑦流末処理状況 ⑧吸出し防止剤材の設置状況 ⑨管端部の土砂流入防止措置状況

※検査時に外部から検査が行い難い項目については、工事施行状況写真をもって検査とする。

※出来形管理として、図面に申請時の数値（黒字）に対して、出来形の実測値（赤字）を記載すること。

表 14.3 完了検査運用指針（土地の形質の変更）（1/4）

分類	検査項目名	検査項目(確認する資料・写真)
区域	施行区域の確認	①施行区域界
基礎地盤	基礎地盤の地盤定数確認 (申請時が想定の場合)	①ボーリング調査の状況 ②室内土質試験の状況
基礎地盤	盛土又は切土時の置き換え	①置換位置、範囲 ②置換材料 ③ローラーその他これに類する建設機械による締固め施工状況 ④置換後の強度確認
基礎地盤	盛土又は切土時の地盤改良	①改良位置、改良範囲 ②改良体の形状 ③改良体の本数 ④改良体の強度 ⑤改良体の深度 ⑥着底確認 ⑦その他の確認結果資料
盛土・切土	盛土又は切土の施工状況	①工事着手前の全景 ②工事完了後の全景
盛土・切土	崖面天端の排水	①崖面天端の勾配
盛土・切土	法面保護	①位置、種類 ②法長 ③延長 ④土羽土の厚さ
盛土	段切り ※原地盤面勾配が15°以上の場合に限る	①位置 ②高さ ③幅 ④排水勾配
盛土	盛土及び盛土法面	①盛土高 ②盛土幅 ③盛土法面勾配 ④小段数（小段の高さ） ⑤小段幅 ⑥小段排水勾配 ⑦盛土材の土質 ⑧盛土材の定数確認 (安定性の検討を行っている場合、高さ5mごとに確認) ※定期報告時等に添付可
盛土	盛土締固め	①巻出し厚さ ②ローラーその他これに類する建設機械による締固め施工状況 ③締固め度（10m超える盛土の場合）※検査員が必要と認める場合
切土	切土及び切土法面	①切土高 ②切土幅 ③切土法面勾配 ④小段数（小段の高さ） ⑤小段幅 ⑥小段排水勾配
盛土・切土	盛土又は切土の地滑り抑止杭等 (地滑り抑止杭)	①位置 ②種類 ③配置 ④数量 ⑤基準高（杭頭高等） ⑥杭長 ⑦基礎部への根入れ長 ⑧継杭状況 ⑨その他の確認結果資料

表 14.4 完了検査運用指針（土地の形質の変更）(2/4)

分類	検査項目名	検査項目(確認する資料・写真)
盛土・切土	盛土又は切土の地滑り抑止杭等(グラウンドアンカーエ)	①位置 ②種類 ③配置 ④数量 ⑤緊張力確認試験結果 ⑥定着長さ ⑦受圧構造物の強度確認 ⑧その他の確認結果資料
擁壁	擁壁基礎	①床付け面の掘削の状況 ②基礎の種類・形状 ③基礎碎石等の厚さ ④基礎碎石等の幅 ⑤地盤の支持力の確認資料
擁壁	基礎杭の施工状況	①杭の種類 ②配置 ③数量 ④杭長 ⑤根入れ長（定着確認） ⑥偏心量、傾斜 ⑦継杭状況 ⑧杭頭処理状況 ⑨その他の確認試験結果
擁壁	鉄筋コンクリート造擁壁 無筋コンクリート造擁壁 (共通)	①位置 ②種類・形状（擁壁の勾配） ③延長 ④基準高さ ⑤底盤厚さ ⑥上部及び下部幅 ⑦擁壁の根入れ長 ⑧がけの土質（背面土の確認） ⑨基礎碎石等の厚さ ⑩基礎碎石等の幅
擁壁	鉄筋コンクリート造擁壁 無筋コンクリート造擁壁 (コンクリート)	①コンクリートの規格、品質 ②コンクリートの四週圧縮強度の試験結果 ③コンクリートの塩化物量試験結果 ④コンクリートのアルカリ骨材反応試験結果
擁壁	鉄筋コンクリート造擁壁 (鉄筋)	①鉄筋の種類・品質 ②鉄筋の径 ③鉄筋の本数 ④鉄筋の位置 ⑤配筋・鉄筋の間隔 ⑥かぶり厚さ ⑦定着長 ⑧継手の位置 ⑨継手の長さ、形状
擁壁	伸縮目地	①設置位置 ②目地材
擁壁	隅角部の補強	①設置位置・補強方法
擁壁	水抜き穴の構造 及び透水層	①設置箇所(配置のピッチ等) ②水抜穴の寸法 ③透水層の材料 ④透水層の厚さ

表 14.5 完了検査運用指針（土地の形質の変更）（3/4）

分類	検査項目名	検査項目（確認する資料・写真）
擁壁	水抜き穴の構造 及び透水層	⑤止水板の設置状況 ⑥吸い出し防止材の設置状況
擁壁	練積み擁壁	①位置 ②組積材の形状 ③延長 ④基準高さ ⑤底盤厚さ ⑥上部及び下部幅 ⑦擁壁の勾配 ⑧擁壁の根入れ長 ⑨コンクリートの強度 ⑩がけの土質（背面土の確認） ⑪裏込め材の上端及び下端の幅 ⑫控え壁の形状 ⑬控え壁の間隔
擁壁	任意設置擁壁 (高さ 2 m 超えに限る)	①設置する擁壁の検査項目に準ずること。
擁壁	認定擁壁	①位置 ②種類 ③延長 ④基準高さ ⑤擁壁の根入れ長 ⑥がけの土質（背面土の確認）
崖面崩壊 防止施設	崖面崩壊防止施設の設置	①位置 ②崖面崩壊防止施設の種類 ③延長 ④高さ ⑤厚さ ⑥その他必要な項目
排水工	表面排水施設 (法肩排水工、 小段排水工、 縦排水工、 法尻排水工等)	①排水工の位置、種類 ②延長 ③排水施設の断面積 ④勾配 ⑤流路洗掘等への配慮 ⑥基礎碎石等の厚さ ⑦基礎碎石等の幅
排水工	集水柵	①位置、種類 ②寸法 ③泥溜め深さ ④基礎碎石等の厚さ ⑤基礎碎石等の幅
排水工	法尻工 (ふとんかご・ じやかご等)	①位置、種類 ②延長 ③形状寸法 ④吸出し防止材の有無
排水工	基盤排水層 水平排水層	①位置 ②延長 ③幅 ④材料 ⑤厚さ ⑥勾配 ⑦端部処理状況

表 14.5 完了検査運用指針（土地の形質の変更）（4/4）

分類	検査項目名	検査項目（確認する資料・写真）
排水工	排水施設の接続状況	①排水施設間の接続状況
排水工	排水施設の流末処理	①放流先への接続状況
排水工	調整池等	①基準高さ ②延長 ③幅 ④勾配 ⑤放流設備の基準高さ ⑥放流設備の断面形状 ⑦オリフィスの基準高さ ⑧オリフィスの断面 ⑨遮水壁（うなぎ止め）の施工状況 ⑩遮水壁（うなぎ止め）の設置間隔 ⑪継手の施工状況 ⑫継手の設置間隔 ⑬のり面保護工の種類 ⑭のり面保護工の施工状況 ⑮堤体の材料 ⑯堤体の形状 ⑰堤体の施工状況 ⑱小段幅 ⑲洪水吐の形状 ⑳洪水吐の施工状況 ㉑洪水吐の基準高さ ㉒ちりよけスクリーン ㉓地盤改良の処理状況 （検査項目は盛土又は切土時の地盤改良を準ずること） ㉔堤体の地盤定数確認（安定計算を行っている場合）
その他		①当該項目は必要性に応じて適宜設定するものとする

※検査時に外部から検査が行い難い項目については、工事施行状況写真をもって検査とする。

※出来形管理として、図面に申請時の数値（黒字）に対して、出来形の実測値（赤字）を記載すること。